

第6回 田布施町庁舎問題等検討町民委員会次第

平成29年10月13日(金)18:30～
町役場3階 議員控室

1 委嘱書交付（新任）

2 委員長あいさつ

3 協議事項（議長：委員長）

（1）庁舎問題等についてのこれまでの経緯

資料1

①第5回委員会（前回）まで

②第5回委員会（前回）以降

… 資料A（議会提出資料）

（2）中央公民館、保健センター問題等についての協議資料

資料2

（3）その他

田布施町庁舎問題等検討町民委員会委員名簿

平成29年10月13日現在

No	新 委 員	旧 委 員	役 職	団 体 名 等
1	紙矢 健治		教 授	徳山大学経済学部
2	永田 弘児	松尾 正則	会 長	田布施町自治会連絡協議会
3	穴井 謙次	永田 弘児	副会長	〃
4	藤本 俊一		事務局長	田布施町老人クラブ連合会
5	今津 邦彦		会 長	田布施町心身障害者協議会
6	田縁 和明		事務局長	田布施町社会福祉協議会
7	木村 節郎		会 長	田布施町まちづくり推進協議会
8	吉岡 峰司		会 長	田布施町商工会
9	北川 順弘		支店長	山口銀行田布施支店
10	梅城 英明		支所長	南すおう農業協同組合田布施支所
11	中村 享郎		会 長	田布施町民生委員・児童委員協議会
12	中市 博之		会 長	田布施町観光協会
13	川上 眞美枝		会 長	田布施町母子保健推進協議会
14	辰巳 俊之		会 長	田布施町小・中学校PTA連合会
15	平井 洋子		役 員	田布施町連合婦人会

事務局等

1	東 浩二	副町長	
2	本城 嘉也	学校教育課長	
3	亀田 典志	総務企画課長	
4	森 清	総務企画課長補佐	
5	芝田 淳	総務企画課総務係長	

(1) 庁舎問題等についてのこれまでの経緯

① 第5回委員会(前回)まで

1	<p>H25.3 公共施設適正配置・公有地有効活用プロジェクト報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建築後 45 年が経過し、耐震上、庁舎に求められる Is 値 0.72 に対し、本庁 1 階は 0.42 しかなく、大規模な震度で倒壊し、災害対策本部施設を失うリスクが高く、築後 50 年が経過する平成 32 年までには建替計画を策定することが必要と報告。 ・プロジェクト検討 3 案 <table border="1"> <thead> <tr> <th>案</th> <th>1 案</th> <th>2 案</th> <th>3 案</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>概 要</td> <td>現位置での建替え</td> <td>旧田布施工業高校校舎利用</td> <td>新位置への移転</td> </tr> <tr> <td>問 題 点</td> <td>・工事期間中の駐車場確保 ・来庁者への迷惑度大</td> <td>・県の動向が不明</td> <td>・土地の確保は困難 (中央南町有地では狭い)</td> </tr> <tr> <td>施 行 性</td> <td>・工事ヤード確保が困難</td> <td>・移転のため問題なし</td> <td>・移転のため問題なし</td> </tr> <tr> <td>本庁建築</td> <td>9 億 9,000 万円</td> <td>4 億 9,500 万円(改修)</td> <td>9 億 9,000 万円</td> </tr> <tr> <td>評 価</td> <td>○</td> <td>◎</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>結 論</td> <td colspan="3">(1) 旧田布施工業高校への移転案を最も良い案として報告。 (2) 方向性を早期に決定し、基本方針等を町民の意見を踏まえて策定した上で、平成 30 年度までに完成させることが適当</td> </tr> </tbody> </table>	案	1 案	2 案	3 案	概 要	現位置での建替え	旧田布施工業高校校舎利用	新位置への移転	問 題 点	・工事期間中の駐車場確保 ・来庁者への迷惑度大	・県の動向が不明	・土地の確保は困難 (中央南町有地では狭い)	施 行 性	・工事ヤード確保が困難	・移転のため問題なし	・移転のため問題なし	本庁建築	9 億 9,000 万円	4 億 9,500 万円(改修)	9 億 9,000 万円	評 価	○	◎	×	結 論	(1) 旧田布施工業高校への移転案を最も良い案として報告。 (2) 方向性を早期に決定し、基本方針等を町民の意見を踏まえて策定した上で、平成 30 年度までに完成させることが適当		
案	1 案	2 案	3 案																										
概 要	現位置での建替え	旧田布施工業高校校舎利用	新位置への移転																										
問 題 点	・工事期間中の駐車場確保 ・来庁者への迷惑度大	・県の動向が不明	・土地の確保は困難 (中央南町有地では狭い)																										
施 行 性	・工事ヤード確保が困難	・移転のため問題なし	・移転のため問題なし																										
本庁建築	9 億 9,000 万円	4 億 9,500 万円(改修)	9 億 9,000 万円																										
評 価	○	◎	×																										
結 論	(1) 旧田布施工業高校への移転案を最も良い案として報告。 (2) 方向性を早期に決定し、基本方針等を町民の意見を踏まえて策定した上で、平成 30 年度までに完成させることが適当																												
2	町が本庁移転先として、旧田布施工業高校の全跡地の利用を県教育委員会に申し入れ																												
3	<p>平成 26 年後半から、旧田布施工業高校跡地を共同利用することで協議開始（非公開）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県教育委員会は、校舎棟を田布施総合支援学校の高等部校舎として利用 ・田布施町は、本館棟を役場本庁移転先として利用 																												
4	県が旧田布施工業高校跡地への田布施総合支援学校高等部の移転を公表																												
5	町は平成 27 年 2 月全員協議会でこれまでの経緯を議会に報告																												
6	H27.4.7 設計事務所に現庁舎のこれまでの耐震診断結果、耐震補強計画の再検討を依頼																												
7	<p>H27.4.23 設計事務所から報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎耐震診断結果の再検証報告 ・耐震診断に基づく耐震補強計画案の再検証報告 ・旧田布施工業高校跡地への移転概算経費の説明 																												
8	H27.6.18 田布施町庁舎問題等町民検討委員会（委員 10 名）設置条例の施行																												

9	<p>H27. 7. 6 第1回田布施町庁舎問題検討町民委員会の開催 委員長：紙矢健治（徳山大学経済学部教授） 副委員長：泊 淨人（田布施町自治会連絡協議会会長）</p> <p>○協議概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「現庁舎の改築」は耐震補強工事で窓口面積が減少し長寿命化工事の効果が不透明であり、中央公民館や保健センターの問題解決にならず、使い勝手が悪い施設に多額の経費を投資することは好ましくない。 ・「旧田布施工業高校の利用」と「新築」の2つの案で今後、具体的な議論を進めることになる。 ・8月開催予定の第2回委員会までに各団体で議論して意見・提言を出す。
10	<p>H27. 8. 17 第2回田布施町庁舎問題検討町民委員会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員会の関係団体等からの意見（提言・要望）について ・山口銀行より「庁舎建替事業へのPFI手法の活用」の説明 <p>○基本方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧田布施工業高校の本館を利活用する案で、町に検討を進めてほしいとの意見が、全員一致で取りまとめられる。 ・各団体から出た提言・要望を事業の検討段階でしっかり検討してほしい。
11	<p>H27. 11. 30 第3回田布施町庁舎問題検討町民委員会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在、検討中の庁舎利用計画（案）について
12	<p>H28. 2. 23 山口県道路整備課において進入路拡幅協議</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 間口とみなされる場合は、現状の拡幅でよいが、安全対策について十分配慮する必要性は変わらないため、交通量調査を実施するとともに、町が示した西側拡幅案だけではなく、東側拡幅案等についても検討して示すこと。 2 進入路の拡幅により、そこが交差点とみなされる場合には、交差点として十分に安全が確保された形状としなくてはならない。
13	<p>H28. 3. 2 「田布施町庁舎を考える会」から陳情書提出</p>
14	<p>H28. 3. 3 山口県道路整備課から回答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町道の拡幅を伴う県道接続であることから交差点と考える。そのため、柳井土木事務所（経由）と県警交通規制課（柳井警察署経由）と交差点協議をすること。
15	<p>H28. 3. 24 「田布施町庁舎を考える会」から提出された陳情書を採択</p>
16	<p>H28. 3. 29 山口県教育政策課において、町の現状、今後のスケジュール等について協議</p>
17	<p>H28. 3. 30 内部協議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県と、町の進捗状況の乖離が大きく、交差点協議をはじめとした旧田布施工業高校跡地への移転計画を進めていくことが困難な状況と確認。今後の対応を協議。
18	<p>H28. 4. 8 山口県教育委員会に対して移転方針の取り下げを申し入れ</p>
19	<p>H28. 5. 6 町長が知事と面会し、移転方針の取り下げに至った経緯を説明、知事了承</p>
20	<p>H28. 5. 30 第4回田布施町庁舎問題検討町民委員会の開催</p> <p>○協議概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回委員会以降の経緯、概要について ・今後の対応

21	H28. 6. 27 設計事務所と 「庁舎耐震補強設計並びに新築庁舎配置等検討資料作成業務委託契約」を締結
22	H28. 8. 9 田布施町庁舎問題等調査研究特別委員会（町議会）が阿武町役場を視察
23	H28. 9. 9 設計事務所から田布施町庁舎耐震補強等（案）の中間報告有
24	H28. 9. 16 田布施町庁舎問題等調査研究特別委員会（町議会） ・耐震補強中間報告の説明等
25	H28. 11. 18 田布施町庁舎問題等調査研究特別委員会（町議会） ・町が、田布施町庁舎補強等（案）設計業務の報告を説明
26	H28. 11. 24 議員全員協議会 ・町が、田布施町庁舎補強等（案）設計業務の報告を説明
27	H28. 12. 19 田布施町庁舎問題等調査研究特別委員会（町議会） ・町が、庁舎耐震補強計画（案）に係る追加資料の説明等
28	H28. 12. 20 田布施町庁舎問題等調査研究特別委員会（町議会）の議会報告 ○委員会報告 ・現庁舎の耐震化を進め、同時に概ね20年の長寿命化を図る。 (要望事項) ①エレベーターを設置し、高齢者や障がい者にも使いやすい庁舎とする。 ②非常用発電設備を整備し、災害時に即応できるような環境を構築する。 ③将来に向けて、庁舎を新築するための基金創設等、資金の準備をする。 ④庁舎新築にあたっては、職員及び専門家による検討チームを設け、時間をかけて十分な検討を行なう。 ⑤庁舎新築にあたっては、保健センター、中央公民館等を機能的に配置し、近い将来必ず到来する超高齢化社会に十分対応できるものとする。
29	H29. 1～ 部内協議・調査研究 ・本庁問題を論議するなかで、同じく老朽化、耐震強度不足が深刻な中央公民館（教育委員会・社会福祉協議会等）を今後どうするのかといった検討が必要となることから、仮に、中央公民館を第2庁舎とし位置けたときの敷地内の配置（案）や事業費試算のための資料作成を開始
30	H29. 2. 5 田布施町議会議員選挙
31	H29. 2. 24 第5回田布施町庁舎問題検討町民委員会の開催 ○協議概要 ・庁舎問題等についてのこれまでの経緯 ・庁舎問題における課題・問題点の再確認と今後の方針（案）等についての協議資料

② 第5回委員会(前回)以後

32	H29. 3. 14	3月定例会で29年度当初予算(案)にある庁舎問題等検討資料作成委託料500万円で、耐震補強設計案を評価委員会の評価を受ける費用及び土質調査費用に充てることを説明。
33	H29. 5. 1	「庁舎耐震補強設等業務委託契約」及び「庁舎地質調査業務委託」を締結
34	H29. 5. 29	評価委員会の事前審査で指摘及び検討事項が示される(ゾーン割等)
35	H29. 7. 5	評価委員会開催(一部再検討の指摘事項有)
36	H29. 7. 27	議員全員協議会 ・評価委員会による耐震評価の内容とこれに伴う耐震計画の見直しを説明 →(資料A)
37	H29. 7. 28	評価書取得
38	H29. 8. 1	臨時議会 ・庁舎の耐震補強に係る実施設計委託料1,350万円を補正計上
39	H29. 9. 21	議員全員協議会 ・庁舎耐震改修計画(実施設計業務委託関係、地質調査結果)
40	H29. 10.	「庁舎耐震改修実施設計業務委託契約」を締結
41	H29. 10. 13	第6回田布施町庁舎問題検討町民委員会の開催(本日)

評価委員会による耐震評価の内容とこれに伴う耐震計画の見直し

耐震診断結果(結果一覧表・ゾーン図)

(1) 初回診断結果

方向	階	ゾーン	Eo	SD	T	Is	C _{TU} ・S _D	決定F値			決定式	
								F1	F2	F3		
X	1階壁式部分無視											
	3	-	0.87	1.00	0.95	0.82	0.87	1.00			5	正→
	2	-	1.09	1.00	0.95	1.03	1.09	1.00			5	負←
	1	-	0.40	1.00	0.95	0.38	0.33	1.20			5	正→
	1階壁式部分考慮											
	3	-	0.83	1.00	0.95	0.79	0.83	1.00			5	正→
2	-	1.04	1.00	0.95	0.98	1.04	1.00			5	負←	
1	-	0.53	0.94	0.95	0.47	0.50	1.00			5	正→	
Y	1階壁式部分無視											
	3	-	1.33	0.67	0.95	0.85	0.89	1.00			5	正→
	2	-	1.11	0.67	0.95	0.70	0.74	1.00			5	負←
	1	-	0.45	0.67	0.95	0.27	0.28	1.00			5	負←
	1階壁式部分考慮											
	3	-	1.28	0.67	0.95	0.82	0.86	1.00			5	正→
2	-	1.06	0.67	0.95	0.67	0.71	1.00			5	負←	
1	-	1.66	0.67	0.95	0.42	0.44	1.00			5	正→	

初回診断結果
(H22.3月)

(2) 現況再診断

X	ゾーン:【全体】											
	3	全体	0.80	0.95	0.95	0.72	0.76	1.00			5	負←
	2	全体	1.08	0.95	0.95	0.97	1.03	1.00			5	負←
	1	全体	0.46	0.95	0.95	0.41	0.45	1.00			5	負←
Y	ゾーン:【全体】											
	3	全体	1.16	0.63	0.95	0.69	0.73	1.00			5	正→
	2	全体	0.95	0.63	0.95	0.56	0.60	1.00			5	正→
	1	全体	0.48	0.64	0.95	0.29	0.32	1.00			5	正負
ゾーン:【X5-8】												
3	【X5-8】	0.91	0.63	0.95	0.54	0.58	1.00			5	負←	
2	【X5-8】	0.79	0.63	0.95	0.47	0.50	1.00			5	正負	
1	【X5-8】	0.35	0.64	0.95	0.21	0.23	1.00			5	正負	
ゾーン:【X10-15】												
3	【X10-15】	1.27	0.63	0.95	0.76	0.80	1.00			5	正→	
2	【X10-15】	1.04	0.63	0.95	0.62	0.66	1.00			5	正→	
1	【X10-15】	0.55	0.64	0.95	0.33	0.35	1.00			5	負←	

評価委員会の指摘による
ゾーン割の数値

(3) 改修時

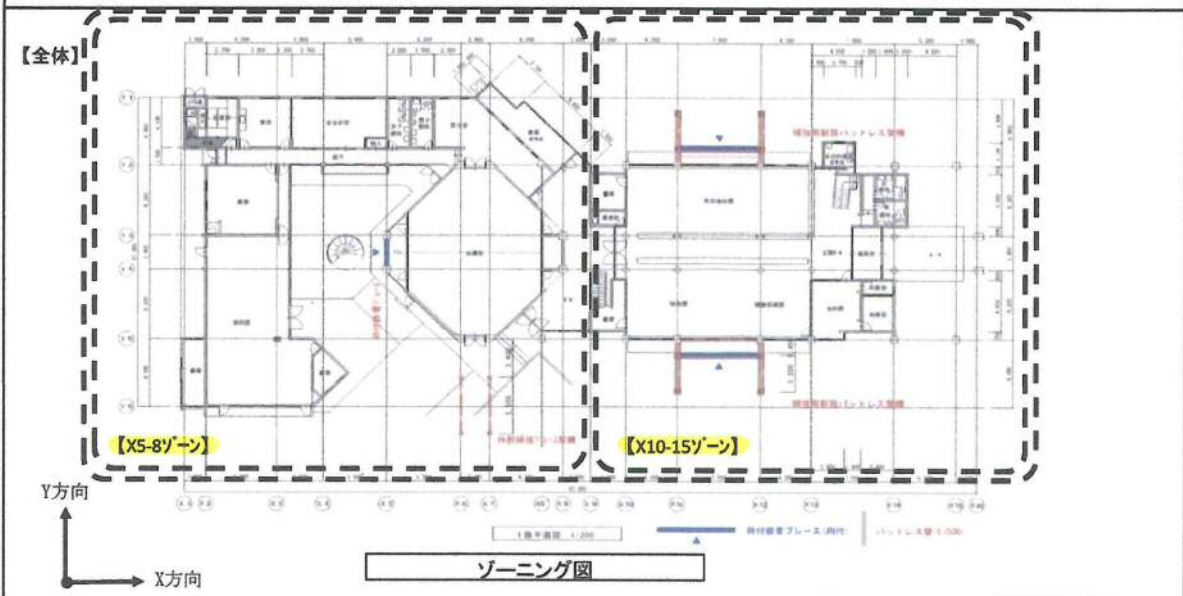
X	ゾーン:【全体】											
	3	全体	0.85	0.95	0.95	0.76	0.82	1.00			5	負←
	2	全体	1.07	0.95	0.95	0.96	1.02	1.00			5	負←
	1	全体	0.89	0.95	0.95	0.80	0.66	1.00	1.27		4	負←
Y	ゾーン:【全体】											
	3	全体	1.37	0.63	0.95	0.81	0.86	1.00			5	正→
	2	全体	1.32	0.70	0.95	0.87	0.92	1.00			5	正→
	1	全体	0.92	0.94	0.95	0.82	0.87	1.00			5	負←
ゾーン:【X5-8】												
3	【X5-8】	1.23	0.63	0.95	0.73	0.78	1.00			5	正負	
2	【X5-8】	1.23	0.70	0.95	0.81	0.86	1.00			5	正→	
1	【X5-8】	0.83	0.94	0.95	0.74	0.78	1.00			5	正→	
ゾーン:【X10-15】												
3	【X10-15】	1.44	0.63	0.95	0.86	0.91	1.00			5	正→	
2	【X10-15】	1.32	0.70	0.95	0.87	0.93	1.00			5	正→	
1	【X10-15】	0.92	0.94	0.95	0.82	0.87	1.00			5	負←	

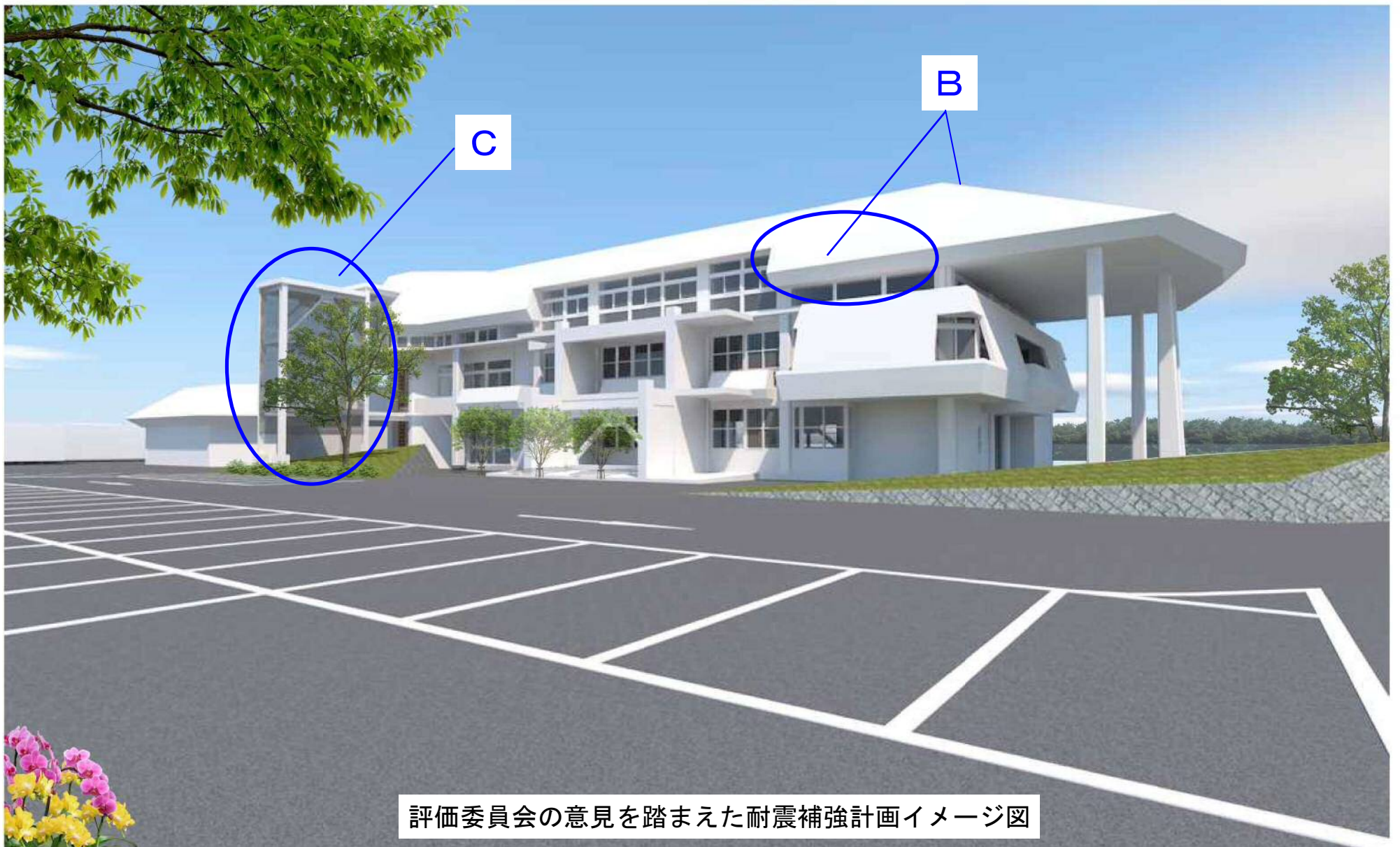
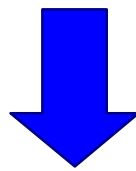
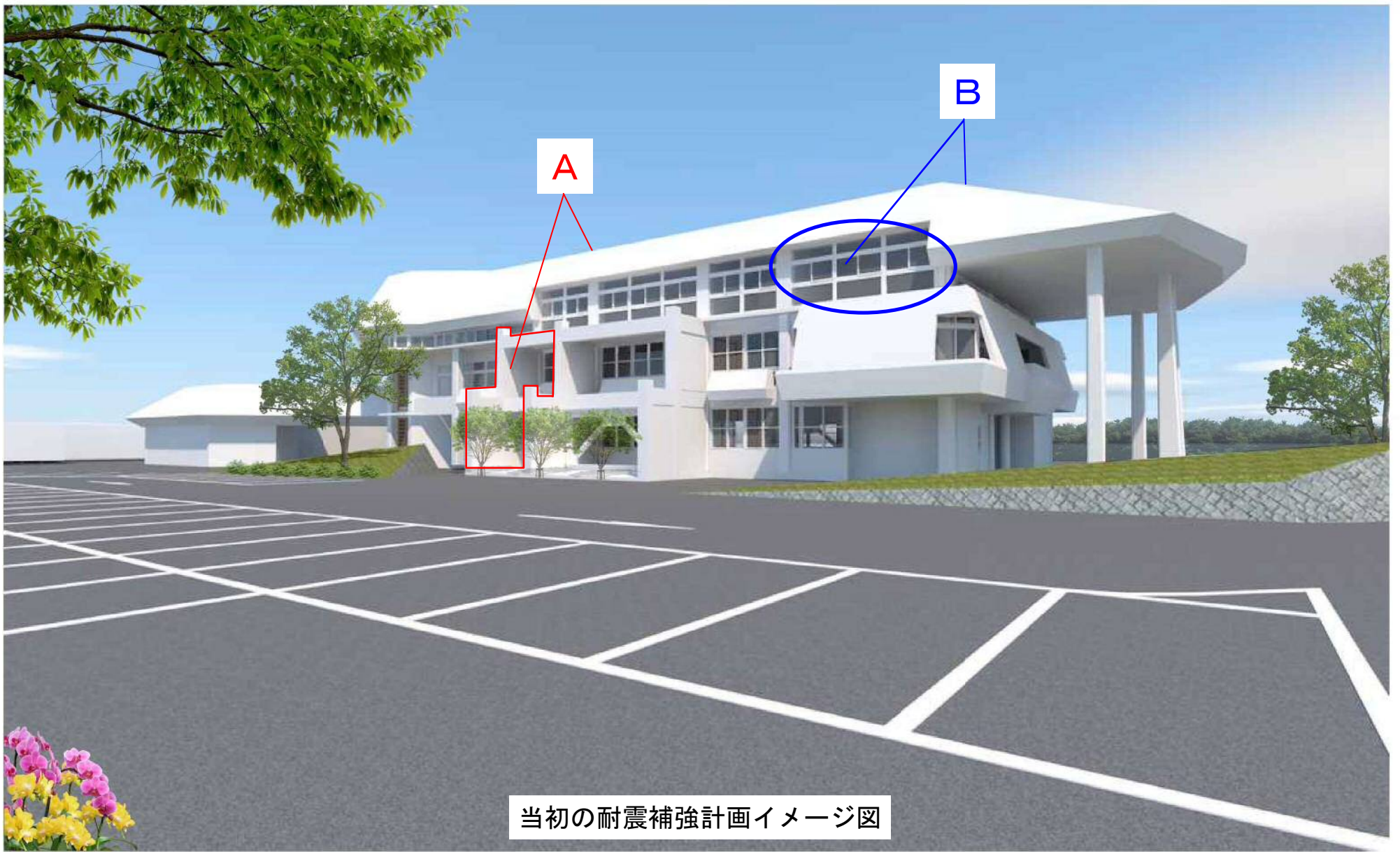
ゾーン割に対する
耐震補強計画

$I_s = E_o \cdot S_D \cdot T$

$E_s = 0.60$ $Z = 0.80$ $G = 1.00$ $U = 1.50$

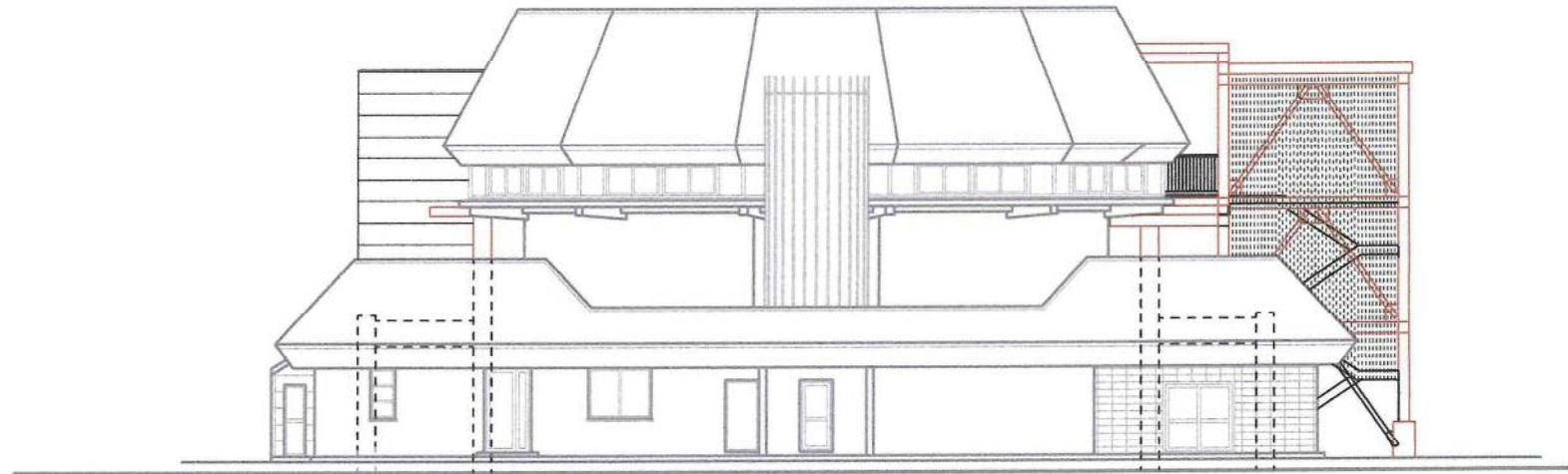
$I_{so} = E_s \cdot Z \cdot G \cdot U = 0.72$







撤去の予定



西側 立面図

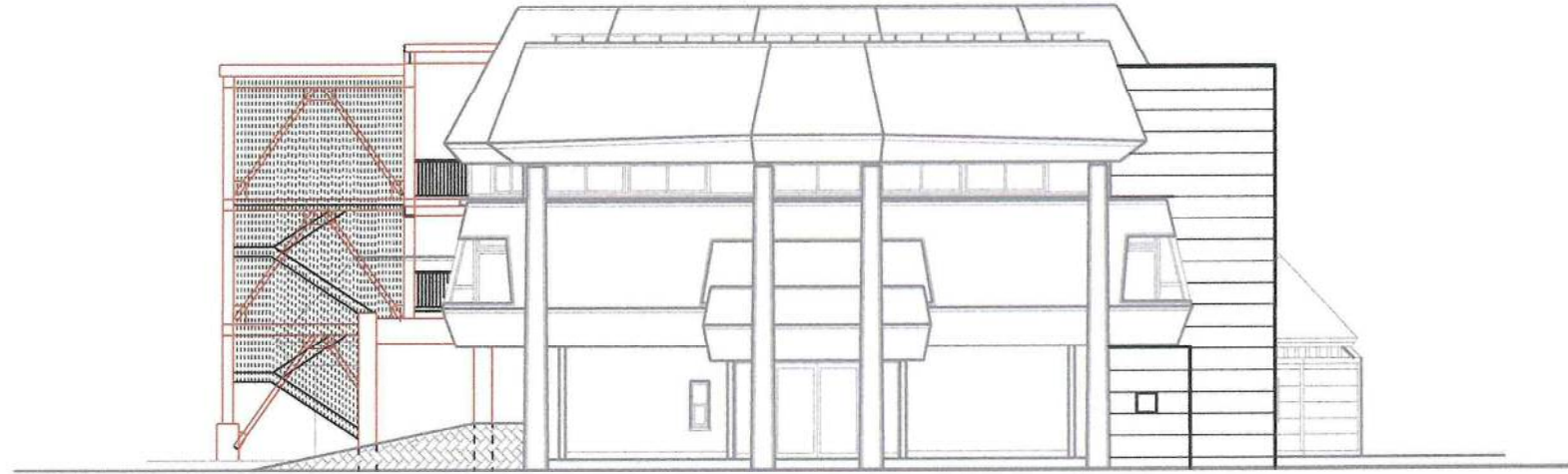
西側立面図 1/100



南側 立面図

南側立面図 1/100

特記事項 _____ _____	1 級建築士事務所 (山口) 登録第 476 号 1 級建築士登録第 262438 号 長 野 真 彦 事務所 田代町行舟町建設事務所 図面番号 図名 立面図 縮尺 1/100 AS 1/200	作業年月 作業場所 ()	図面番号 ()
------------------------	--	---------------------	-------------



東側 立面図

東側立面図 1/100



北側 立面図

北側立面図 1/100

特記事項	1 建築士事務所 (山口) 登録第476号 2 建築士登録第202438号 高野 真彦	作業年月	図番
	作業場所 田代池町庁舎改修工事	図番 -	()
図名	立面図	縮尺	1/100
		A3:1/200	樹長野総合建築事務所

これまでの庁舎耐震補強・改修工事のスケジュール及び概算事業費(案)

内 訳			平成29年度												平成30年度											
業務・内容	契約者	工期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
敷地内の地質調査	中央開発(株) 山口営業所	5/2~7/31																								
			入札	地質調査	報告書																					
耐震補強評価書の取得 (耐震補強設計)	(株) 長野総合建築事務所	5/2~8/31																								
補正予算 (実施設計業務)																										
実施設計業務 (耐震補強・改修工事)	(株) 長野総合建築事務所	H29/10/3~H30/2/28																								
予算化																										
工事 (耐震補強・改修工事)																										

○耐震補強・改修工事(案)の概要

概算事業費

概算事業費合計

(1)耐震補強関連工事	<ul style="list-style-type: none"> 耐震補強工事 <ul style="list-style-type: none"> X方向の補強…X11~X12通間に、鉄骨ブレースを設置(北面、南面共) Y方向の補強…X10、X11、X12通にバットレスを設置(北面、南面共) 不整合による補強の推定不足分 <ul style="list-style-type: none"> …○議会棟屋根の鉄骨部分に補強鋼材と水平ブレースを設置 ○壁厚不足による耐力低下分は、屋上の積載荷重の低減と、庇等躯体の一部撤去により軽減する。 改修工事(裏玄関段差解消工事、3階サッシ塗具、内装等含む) 電気工事(議事堂照明含む) 機械工事、屋外付帯工事 	1億2,960万円	3億 294万円
(2)施設整備工事	<ul style="list-style-type: none"> エレベーター、身障用トイレ移設工事 非常用発電機設備工事 	8,424万円	
(3)老朽化対策工事	<ul style="list-style-type: none"> 外壁改修塗装工事(補強工事箇所除く) 屋上防水工事(平屋部分・議会棟除く) 	6,912万円	
(4)設計・監理費	<ul style="list-style-type: none"> 実施設計費【平成29年8月補正】 工事監理費 	1,350万円 648万円	

資料 2

中央公民館、保健センター問題等についての協議資料

1 課題・問題点について(本庁舎以外)

(1) 中央公民館 (未検討)

- ・ 昭和 43 年建築で、町の施設のなかで最も古く、雨漏りや外壁の剥がれなどの老朽化が著しい。
- ・ 耐震診断で公民館に求められる I_s 値 0.6 に対し、0.53 と低く耐震補強の必要性があるが、耐震補強により、施設寿命が延びる訳でなく、実施は困難。
- ・ 教育委員会、社会福祉協議会が入室
- ・ 現在は各校区域に公民館が設置されており、中央公民館の必要性は検討する必要がある。

(2) 保健センター (未検討)

- ・ 西田布施公民館の中に併設されており、場所が分かりにくい。
- ・ 今後の介護支援事業などで保健センターの役割は大きく、また、関係課との連携が重要になる。

(3) 旧西田布施保育園 (未検討)

- ・ 「社会福祉法人放光会」は、平成 16 年 4 月に町から「町立西田布施保育園」の経営移譲を受け、「たぶせ第三保育園」として運営してきましたが、出生数の減少や保育士不足などの問題等により、将来の安定した運営を考慮して、平成 30 年 3 月末で「たぶせ第三保育園」を閉園することになっている。
- ・ 閉園後の建物は、現地確認した結果、トイレの改修や裏側の排水等の整備は必要だが、当分の間は利用できると判断している。しかし、今後の活用方法は未定であり、地元自治会や議会等と協議して決めていく。

第三保育園	<参考>中央公民館(一部)
そら組(遊戯室・保育室) 133.40㎡(ステージを除く)	2階会議室 137.06㎡
ひまわり組(保育室2) 104.64㎡	埋蔵文化財室 26.04㎡
チュリップ組(乳児室) 36.32㎡	学校教育課 40.50㎡
事務室 23.30㎡	教育長室 40.50㎡
計 297.66㎡	社会教育課 40.56㎡
	小計 284.66㎡
	社会福祉協議会 54.60㎡
	計 339.26㎡

(4) その他の公共施設

- ・ 上記3施設以外にも建築後30年を経過する公共施設も多いことから、各施設の公共性、必要性を再評価する必要がある。
- ・ さらに、平成29年3月に公共施設等総合管理計画を策定し、今後の人口減少等を見込み、複合化・集約化、廃止・統廃合等を検討し、公共施設の総延床面積を削減するとともに、長寿命化の推進、耐震化の実施、PPP/PFIの推進等を計画的に実施する必要がある。
- ・ 一方、国は、妊娠期から子育て期にわたるまでの支援について切れ目のない支援を行うことができるよう、ワンストップ拠点の整備を進めており、本町としても平成32年度を目途に「子育て世代包括支援センター」の設置をする必要がある。

2 中央公民館、保健センターの今後の方針(案)について

(1) 課題・問題点の解決に向けて

- (ア) 本庁舎問題の解決の方向性が決まり、老朽化や耐震化の問題を抱える中央公民館の整備を進めるとともに、保健センターが抱える問題を解決する必要がある。
- (イ) 大規模地震等の発生が懸念される中、本庁舎の耐震化対策後も、万が一本庁舎が機能不全に陥った際の、有効な機能代替庁舎の確保も検討する必要がある。
- (ウ) 国が、平成29年度～32年度までの4年間、耐震化が未実施の市町村の本庁舎の建替え事業に対して、交付税措置がある地方債「市町村役場機能緊急保全事業。下記(ア)」を創設する。

(2) 第2庁舎(仮称)整備基本計画(案)

教育委員会、社会福祉協議会及び保健センターが入る第2庁舎(仮称)を新築し、大規模災害時の機能代替施設としても活用できるようにする。(公民館機能は他施設で)

・ 概算費用・財源(見込み)

(ア)市町村役場機能緊急保全事業債(償還期間25年、充当率90%、交付税25%算入)

(イ)一般事業債(償還期間20年、充当率75%、交付税算入なし)

区分	工事内容・内訳	概算事業	財源(見込み)	
			起債額	一般財源
(仮称) 第2庁舎	基本設計	1,260万円	5億3,000万円	8,000万円
	実施設計	2,940万円		
	新築工事	4億8,000万円		
	周辺付帯工事	4,000万円		
	中央公民館解体	2,900万円		
	附属棟解体	400万円		
	工事監理費	1,500万円		
		6億1,000万円		

(3) 第2庁舎（仮称）整備に向けての課題・問題点

① 中央公民館の機能（講座等）を他施設で対応できるか。

(2) 公民館利用状況

施設名	平成28年度			平成27年度		
	団体数	利用延件数	利用延人数	団体数	利用延件数	利用延人数
中央公民館	18	1,181	11,650	18	1,138	11,767
城南公民館	8	560	11,203	9	671	11,133
麻郷公民館	17	746	13,287	19	820	13,368
麻里府公民館	3	331	4,897	3	371	4,729
西田布施公民館	27	1,769	31,718	27	1,902	31,937
東田布施公民館	20	1,076	11,001	22	1,214	10,519
合計	93	5,663	83,756	98	6,116	83,453
公民館使用料	3,231,800円			2,982,930円		

② 工事期間中の教育委員会、社会福祉協議会の移転先

3 町財政の現状

(1) 基金現在高

(単位：千円)

基金名	平成26年度末	平成27年度末	平成28年度末
財政基金	728,364	729,028	809,224
減債基金	26,137	26,144	26,151
地域福祉基金	10,918	10,918	10,918
公共施設整備基金	275,497	275,579	275,661
計	1,040,916	1,041,669	1,121,954

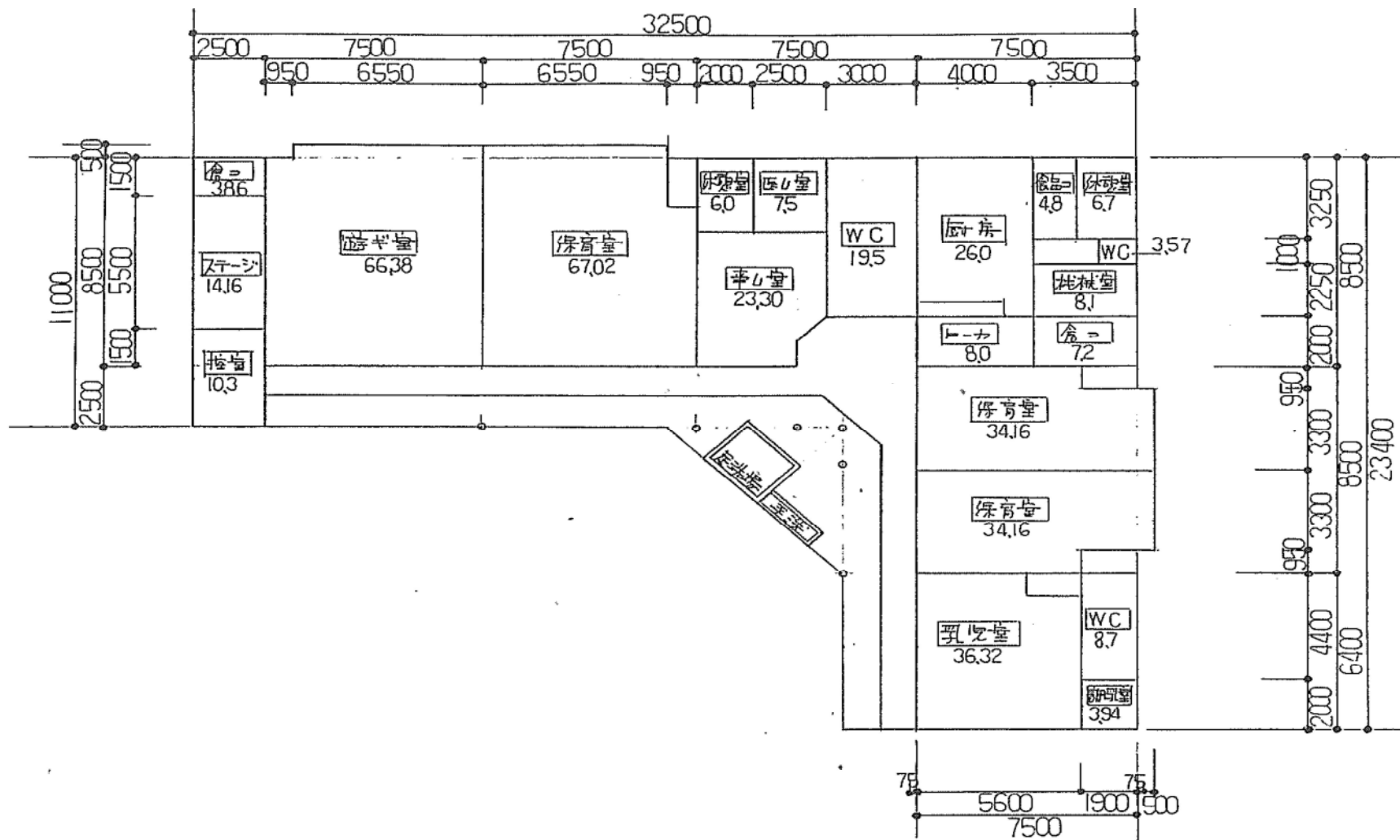
(2) 関係財政状況

(単位：千円・%)

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度
町債現在高	6,682,525	6,371,888	6,002,754
経常収支比率 (県平均)	97.9 (92.7)	93.1 (91.8)	97.4 (94.2)
実質公債比率 (県平均)	14.2 (9.6)	13.6 (8.7)	13.1 (8.0)
将来負担比率 (県平均)	114.7 (55.8)	96.6 (50.0)	84.9 (44.7)

たぶせ第三保育園について

【町立西田布施保育園時の平面図】



○たぶせ第三保育園
(田布施町大字上田布施 1616-7)



【建屋外観】



【建屋外観】 遊具あり



【建屋内部】 トイレ



【建屋外観】 裏側